

こんな活動です

# 『だめでもともと！』 第八中学校ブロック学校支援コーディネーターズ！

千葉県市川市

活動名

第八中学校ブロック学校支援地域本部

関係する学校名

平田小学校・鶴指小学校・大和田小学校・第八中学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数 0人	地域コーディネーター数 5人	ボランティア登録数 137人	学習支援 有	開始年度 23年度	国庫補助 有	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 無
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数

体制図



**活動の概要**  
市川市では、地域連携推進事業“コミュニティサポート事業”が展開されてきた。平成23年度からは、事業の重点を『学校支援』に置き、学校支援活動を推進するために、コーディネーター養成事業を展開している。市川市立第八中学校は、平成23年度より、市川市学校支援コーディネーターモデル地区として指定を受け、研究を進めてきた。平成25年度から市事業として本格的に実施された後も、実践事例発表などを通じて市川市における学校支援コーディネーター推進のパイオニア的な役割を担ってきた。中学校ブロック（中1校、小3校）で連携・協働して学校支援活動に取り組んでいる。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

中学生の2年時に行う「職場体験」では、コーディネーターが学校のニーズに合わせて、地域の事業所へ依頼している。また、理科室の器具整備や実験準備を行ったり、国語科「古典」の授業では、琵琶を演奏をしたり、日々の活動を通して生徒と密接に関わっている。

また、部活動やクラブ活動の支援、親の学習会の講師など教員の補助的な役割も果たしている。

### 【実施に当たっての工夫】

第八中ブロックは、第八中学校・平田小学校・鶴指小学校・大和田小学校の4校からなる。そして各学校にそれぞれコーディネーターが配置されているが、第八中学校ではコーディネーターを二人配置し、一人は統括チーフとして活動している。その特徴は各校のコーディネーターが一人ひとり単独で活動するのではなく、ブロック内のコーディネーターがチームを組んで活動している。ブロック内のコーディネーターは統括チーフを中心に、「第八中ブロック・コーディネーターズ」を組織。中学校ブロックという広い地域で、子供たちの成長に携わることで、第八中学校が地域と学校を結ぶ統括的な役割を果たしている。学校数プラス1の、5人による強力な連携・協働の下、学校支援、子供たちの健全育成、地域コミュニティづくり、地域住民による生涯学習社会の創造に取り組んでいる。

## ● 事業を実施しての効果・成果

「学校が変われば、地域も変わる！」中学校ブロック4校のコーディネーターが得意分野を発揮し、力を合わせて連携・協働することにより、活動の幅が大きく広がっている。ボランティア募集についても、人材ネットワークが広く、容易にボランティアを募ることが出来る。コミュニティクラブ、学習支援クラブ、放課後子供教室等、地域連携に関する様々な市事業にも関わっているため、それぞれの活動の幅も広がった。学校、地域で子供たちと触れ合い、成長を見守ることで、コーディネーターが“地域のおじさん、おばさん”となり、子供たちの成長の一助になっていることを学校・保護者・地域のボランティア様々な立場の方々を実感している。

## ● その他

平成29年度から「コミュニティ・スクールモデル校」として、第八中学校ブロック4校を研究モデル校に指定予定である。



平家物語  
～琵琶を奏でよう～



理科の授業準備